

平成 27 年 12 月

関西地区学会会員 各位

全国大学音楽教育学会関西地区学会
会 長 山 岸 徹
(学会印省略)

**全国大学音楽教育学会 関西地区学会
平成 27 年度 後期研究会開催のご案内
(最終案内)**

拝啓 初冬の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、関西地区学会に多大なるお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび《全国大学音楽教育学会 関西地区学会 平成 27 年度後期研究会》の詳細が下記のように決定いたしましたのでご案内申し上げます。

今回は、当学会会員による 6 件の研究演奏発表（うち 1 件は中部地区学会会員）、3 件の研究口頭発表、及び 村尾忠廣氏（帝塚山大学客員教授）をお迎えしての講演を予定しております。

新年早々の研究会ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願いいたします。なお、研究会終了後、情報交換会も予定しております。

まずは、取り急ぎご案内申し上げます。時節柄、一層のご自愛の程、お祈り申し上げます。

敬具

記

1. 名 称 全国大学音楽教育学会 関西地区学会 平成 27 年度 後期研究会
2. 日 時 平成 28 年 1 月 10 日（日）13：00 開会（12：30 から受付）
3. 場 所 ヤマハミュージッククリテイリング神戸店 3 階ミュージックサロン
〒650-0022 神戸市中央区元町通 2-7-3 TEL 078-321-1191
阪神「元町」駅 西口、または JR「元町」駅 西口より徒歩（元町商店街内）
4. 参 加 費 研究会 会員 1,000 円（臨時会員 2,000 円・学生 500 円）
情報交換会費 6,000 円
*今年度の年会費が未納の方は当日ご持参下さい。なお、会費および情報交換会費などは、できるだけ釣り銭のないように、ご用意下さい。
5. 内 容 ①学会諸連絡（13：00 より）
②研究演奏発表（13：10 より）
③研究口頭発表（14：05 より）
④講演（15：15 より） 講師：村尾 忠廣 先生
演題：「幼児のナンバリズムとナンパで歌いたい幼児の歌」
6. 情報交換会 18：00～「アルポルト神戸」（神戸トアロードホテル山楽）
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 3-1-19 TEL06-6345-1208
*会場より徒歩約 10 分
7. 申込み方法 **12 月 25 日（金）まで<必着>**に同封の返信用はがきで研究会、情報交換会のご出欠をお知らせ下さい。
*ご都合により情報交換会をキャンセルの場合は、前々日（1 月 8 日）までに事務局にお申し出下さい。当日キャンセルの場合は、会費をいただきます。
一般の方のお申し込み、お問い合わせは下記までお願い致します。
事務局長：永井正幸 E-mail m-nagai@osaka-aoyama.ac.jp

※年会費等の振込みについて：

本年7月30日に会費1年分が本会の口座に振込まれましたが、お名前が不明です。お心当たりの方は、会計担当（衣川）にご連絡下さい。 E-mail kinugawa@konan-wu.ac.jp

《研究演奏発表プログラム》

1. ピアノ独奏 瀬川 和子（神戸常盤大学）
モーツァルト作曲：ピアノソナタ第10番 ハ長調 K.330 第1楽章
2. ピアノ独奏 小谷 朋子（常磐会短期大学）
ショパン作曲：24の前奏曲より 第6番、第15番
3. ピアノ独奏 奥田 昌代（大阪信愛女学院短期大学）
ガーシュイン作曲：The Man I Love、Swanee、Who Cares?、I Got Rhythm
4. ピアノ連弾 藤本 逸子（東海学園大学）、久野以早夫（東京福祉大学名古屋キャンパス）
シューベルト作曲：2つの性格的行進曲 Op.121 より第1番
プリモ：久野、セコンド：藤本
5. ピアノ連弾 生地 加代（武庫川女子大学）、山本 敬子（大阪千代田短期大学）
ローゼンブラッド作曲：2つのロシアの主題によるコンツェルティノー
プリモ：生地、セコンド：山本
6. ピアノ連弾 古庵 晶子（京都ノートルダム女子大学）、鷺見 美千代（園田学園女子大学短期大学部）
ピアソラ作曲：リベルタンゴ、葉加瀬太郎作曲：情熱大陸
プリモ：古庵、セコンド：鷺見

《研究口頭発表プログラム》

1. 安本 雅子（大阪青山大学短期大学部）
ピアノ初心者をつなぐ2年間の授業のプロセス ～保育者養成校の学生の実状を配慮した指導の流れ～
2. 中尾 かつ江（大阪青山大学短期大学部）
歌うことそして表現することへの一考 ―保育者養成のために―
3. 戸川 晃子（神戸常盤大学）
音楽指導における「音符の言語化」の可能性について

《村尾忠廣先生のご講演について》

村尾 忠廣先生からは、ご講演の要旨としまして次のような文章をいただいております。

 幼児のヨチヨチ歩きは手足を一緒に動かすナンバなのですが、西洋音楽の訓練を受けた音楽教師は西洋リズムでこどもの歌を歌います。私は、湯山の「あめふりくまのこ」でさえ、ナンバ風のリズムでピアノを弾き歌います。それを実演しながらお話しします。

帝塚山大学
村尾 忠廣

以上